

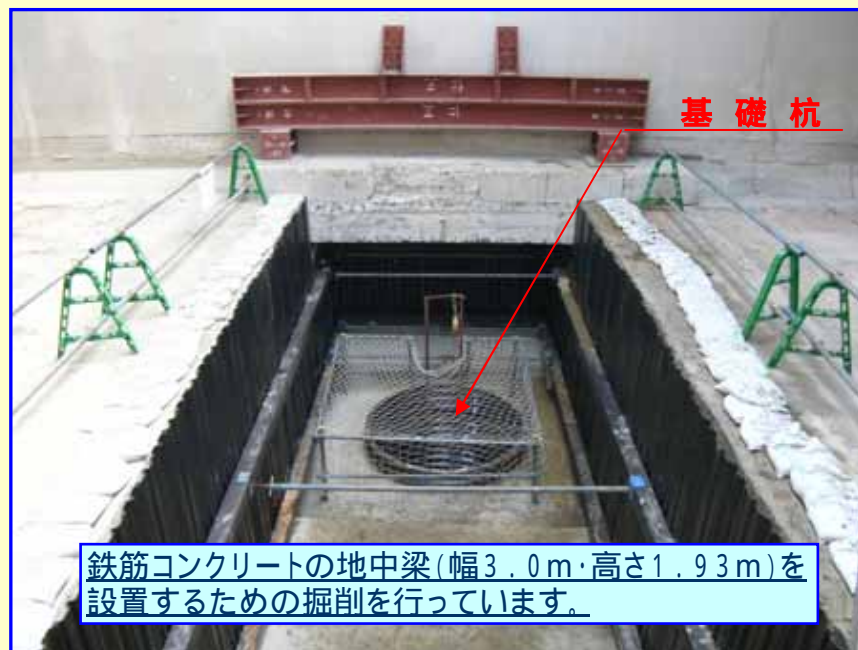
9月17日に開催しました現場説明会の中でご報告しましたが、陥没事故の最終的な原因は、遮水矢板打設の際の工事ミスであることを確認しました。この間、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。今後、再び事故を起こすことのないように、公社、施工業者、設計業者合同で十分な打合せを行いながら、工事完成に向けて全力で取り組んでまいります。

ご意見等がありましたら、下記までご連絡下さい。  
財団法人 宮崎県環境整備公社 建設課  
TEL 0985-30-6511  
不動テトラ・西條・五幸特定建設工事共同企業体  
TEL 0985-73-8301

今月の作業状況

浸出水調整池本体を支える地中梁・基礎杭の工事に着手し、本格的な工事に入りました。

地中梁掘削工



鉄筋コンクリートの地中梁(幅3.0m・高さ1.93m)を設置するための掘削を行っています。



地中梁の下に、直径2mの基礎杭の工事を行っています。

9月迄の進捗率 22.2%

陥没事故の原因の最終的な結果について

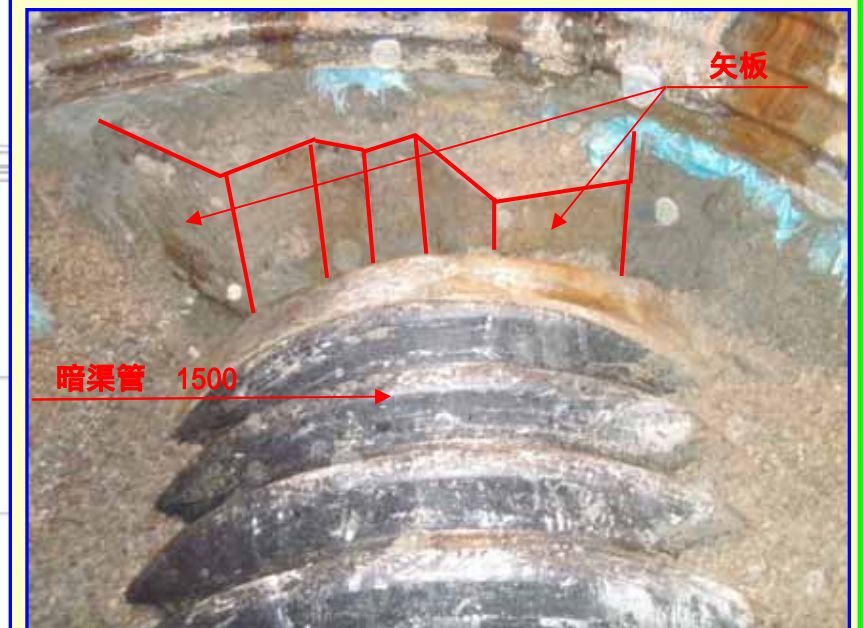
写真のとおり、計画では、暗渠管の約40cm上で止めるべき矢板を、打ち込みすぎて、暗渠管を約40cm押しつぶし、周辺の土砂が暗渠管内部に流出し陥没が発生したものです。

誤差の生じた原因

暗渠管の排水勾配を錯誤した計画を立案したため。  
調査ボーリングによる暗渠管管頂高測定時に誤差が生じたため。  
計画した矢板長より長い矢板を使用したため。  
打設した矢板の天端高さが計画した位置より低かったため。



矢板が暗渠管を押し潰している状況



このたびの遮水矢板施工箇所陥没事故について目視確認の結果、矢板による暗渠管の破損が直接原因でありました。

関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をお掛けして申し訳ありませんでした。お詫び申し上げます。

今後二度とこのようなことのないよう工事を進めていく所存でありますので、ご支援のほど宜しくお願いいたします。

不動テトラ・西條・五幸特定建設工事共同企業体